

第4回瑞浪市教育振興基本計画推進委員会 会議録

■会議の日時:令和5年9月20日 13時30分から15時

■場所:瑞浪市総合文化センター 2階 視聴覚室

■出席者:教育振興基本計画推進委員会委員

牛島正治、岩島哲也、西尾正代、横地玲子、安藤裕子、萩尾英明、
水向裕樹、廣田薫、成瀬弥生、伊藤加代子、柴田明芳、伊藤道子

欠席者:

事務局:林恵治事務局長、滝川直樹事務局次長兼学校教育課長、
兼松美昭教育総務課長、奥谷ひとみ社会教育課長、
水野義康スポーツ文化課長、山崎美和教育総務課総務係長、
鈴木佑佳教育総務課主事

■議事:

1. 事務局長あいさつ

本日は計画案についてご意見をいただければと思っております。
ご審議よろしく願いいたします。

事務局:

本日の委員会の出席状況について報告を申し上げます。当委員会の委員総数13名
でございますが、本日11名の委員の皆様方にご出席をいただいておりますので、
瑞浪市教育振興基本計画推進委員会、規則第5条第2項に定める、要件である過半
数の出席を満たしていることを報告申し上げます。

2. 委員長あいさつ

この委員会もそろそろ終わりというか、後半に向かっております。前回基本構想、基本
計画を出していただき、本日は具体的な施策が提案されます。皆様のご意見をいた
いただければと思います。

議事に入ります前に、瑞浪市の情報公開条例23条の規定によりまして、本日の審議
会は公開といたします。(傍聴希望者はなし。)

(1)計画における教育の範囲及び基本計画について(資料 1、2、)

委員長:

前回の資料と随分変わっている。前回事務局の方から話があった組織変更、組織の見直しによって教育委員会から外れた項目もある。今日は教育委員会に関わる箇所を一緒にみていただきたい。

【事務局より説明】

委員長:

今の説明に関しまして、ご意見や質問がありましたら。

委員:

28頁のところ。社会教育等の部分は市長部局という説明で、完全に分けるのであれば下矢印だけでいいのではないかと思ったが、説明を聞いて市長部局と協力していく形であれば今のままの相互矢印でいいと思った。

委員長:

これまでで考えると教育委員会が行ってきたことですので、基本構想の概念図の中にどういう風に位置づけるかということ。

事務局:

矢印のみではなく、連携などの文字をいれたほうがよいか。

委員長:

一緒にやっていくのは大事なこと。

事務局:

再度教育委員会の方で検討します。

委員:

教育委員会から離れてしまうと、連携が難しくなります。図の中の矢印だけでは弱いと思うので、そこの連携の取り方などをしっかり持っていただきたいと思う。また、28頁の図の中にも記載があるといいと思う。

委員：

今日お話しすることではないかもしれないが、理念の趣旨で「たくましく生きる基礎を育てる」というのがある。とても大切なことですが、現場を見ると各々できる、できないがあり、一概にたくましいというのが合う子どもばかりではない。時代に合った書き方ができるといいと思う。これは感想として聞いていただければ。

事務局：

時代に合った子どもたちのことも考えて、語句については再度考案し、変更するかそのまま行くべきか検討していきたいと思う。

委員長：

第2章に社会教育等の市長部局に移ったものが入っていますので、この部分は別冊の方に掲載した方が良いのではないかと思います。

事務局：

第2章に掲載した理由が、前期計画の反省や振り返り等の意味で掲載しているという点と、別冊のものは公表しない予定ですので、こちらの部分に入れている。

委員長：

皆様いかがでしょうか。

事務局：

事務局の方で再度協議させていただきたい。
皆様の中では、抜いたほうが良いということか。

委員長：

皆様どうでしょうか。事務局で考案いただければと思います。

事務局：

市長部局に移る予定の部分を抜いたほうが良いという意見でしたが、巻末のアンケートの部分も市長部局に移った部分は抜いたほうがよろしいか。
アンケート結果にちいては。昨年度公表をしております。

委員：

新しいプランが出来上がったらホームページのみの公表でしょうか。

事務局：

ホームページと広報で公表したいと思っております。

委員：

製本についてはどうなるのでしょうか。

事務局：

製本については、行いますが全戸配布等は考えておらず、関係者への配布を考えております。

委員：

アンケートを行って計画ができたという事実として、アンケートの結果は載せてもよいと思う。

事務局：

第2章の市長部局の担当になる部分は、分けた方が良いか。

委員長：

ご検討いただければと思います。

それでは、第4章以降のご説明をお願いします。

【事務局より説明】

委員長：

ありがとうございました。

先ほど意見のあった子どもの実態というところでは、各実態について文言で表していくというのはやはり難しいでしょうか。子どもたちそれぞれが居場所あって、それぞれの個性に応じた形が一番良いとは思っていますが。

事務局：

31 頁の4段落目の部分がまさに今おっしゃられた部分であると考えています。

委員長：

ありがとうございます。

指標の目標値の設定についてですが、これはどのような形で設定したのでしょうか。

事務局:

取組をすることで、子どもたちがどう変わったかが見られるような指標を選んでおります。

また、数値目標の中で 100%の項目がありますが、ここは力を入れてやっていくという強い思いを入れて設定しております。

委員長:

今後、各目標や取組については各学校や園に協力を仰ぐ形になると思いますが、事務局の方から皆さんに協力をお願いしていく形でしょうか。

事務局:

はい。こういう目標でやっていくというのも今まであまりできていなかったと思いますので、連携を強め協力をお願いしていきたいと思います。

委員長:

大切なことだと思いますので、よろしく願いいたします。

市長部局の方に移った部分についての説明をお願いします。

事務局:

市長部局の社会教育ですが、担当者が体調不良で不在となっておりますので、代理の者が間に合えば説明し、もし間に合わなければ原稿を代読させていただきます。

【生涯スポーツから説明】

委員長:

質問です。市長部局に移ったものに関して、ここで出た意見は今後反映されるのでしょうか。もしくは、説明を聞くだけでしょうか。

事務局:

基本的には、正式な計画にはならないという形ですが、今後も他の課に引き継いでいくというものになりますので、ご意見いただければと思います。

委員長:

ご意見があったらおっしゃっていただければ、意見が今後反映していくとのことですので、皆様お願いいたします。

委員：

市長部局(別冊)のものについては、SDGSが入っておりませんが、これは入れた方が
良いのではないのでしょうか。

事務局：

別冊にロゴが入ってないということでしょうか。

委員：

前は入っていたので、少し気になりました。

事務局：

先ほどの教育プランについては公表いたしますが、別冊の方は公表いたしませんので
つけなくともよいとは思いますが、事務局の方で再度検討したいと思います。

委員：

今年の夏は本当に暑くて、熱中症になった子が多く特に柔道をやっている子たちが
多いです。エアコンのない中で子どもたちはやっていますので、武道館等にエアコン
の設置等を検討いただけたらと思います。

委員長：

今度新しくできる体育館にはエアコンは入りますか。

事務局：

その予定はありません。

委員：

武道館だけでもご検討いただけたらと思います。

委員：

他の市町村ではエアコンがあるところもあるので、ご検討いただけたらと思います。

委員長：

ここで議論するところでもないと思います。事務局の方でよろしくをお願いします。

事務局：

他市町村でも、中々体育館等へのエアコン設置は進んでいないこともありますので、今後検討していきたいと思います。

委員長：

それでは次の説明をお願いします。

【文化財の部分について説明】

委員長：

ありがとうございました。

今の説明について、ご意見等ありますでしょうか。

委員：

文化芸術施設についても大事ですが、先ほどのエアコン整備のような今の現場のご意見も大切ではないでしょうか。

委員長：

誠にその通りですが、その部分については事務局にお願いしておきたいと思います。それでは、社会教育について説明をお願いします。

【生涯学習の部分について説明】

委員長：

ありがとうございました。

今の説明について、ご意見等ありますでしょうか。

委員：

エアコンがない自治会の公民館があります。そういった設備の面からも使用できる公民館は少ないと思います。

事務局：

この計画に関しては、自治会の公民館とは違うものになりますので、今回の議論ではご了承いただければと思います。

委員長：

家庭教育については、教育プランの方に残ると思いますが、そういったところはどこに入るのでしょうか。

事務局：

施策6の部分の「学校・家庭・地域の連携・協働の推進」の部分等にかかってくると思います。

委員長：

ありがとうございます。

子ども会の記載についてあまりないですが、萩尾委員いかがでしょうか。

委員：

子ども会も一番困っていることは予算がないとのことだと思います。子どもたちのために設備を整えたい気持ちはありますが、予算が厳しい状況がありますので、予算について再設定をご検討いただけたらと思います。

委員：

教育プランについて、結果の前の部分が大切になると思います。この取り組みを行ったから、こう変わったというのが大切だと思います。これから各取り組み等に関して中心となって動く方と連携していくことが重要だと思います

事務局：

教育委員会の方では、現在も1年ごとに評価を行っております。

前回の計画には指標がありませんでしたので、長期的な目で見えていく必要があると思いました。今回作った指標については、今後計画の評価を行っていくうえで使用していきたいと考えております。

委員：

教育プランの委員会については具体的な内容なので、参加されても分からない部分もあると思います。

事務局：

長期的な計画の中で具体的な細かいことを決めてしまうと、流れが変わったときに対応できないこともありますので、目標等は今後も検討していきたいと思います。

委員長：

絵に描いた餅ではいけないので、目標へ向かうためへのプロセスを周知することが大切だと思いますので、よろしくお願いします。

それでは、本日の議事は終了いたしましたので進行を事務局の方にお返しいたします。

事務局：

本日は皆様ありがとうございました。

今回ご意見いただいた内容をもとに計画案の修正をさせていただきます。

次回会議の日程につきましては、ご案内させていただきます。

それではこれにて、第4回瑞浪市教育振興基本計画推進委員会を終了いたします。

ありがとうございました。

3. その他

事務局：

また何か疑問等があれば事務局にお問い合わせをいただきたいと思います。ご意見も早めであれば検討させていただきたいと思います。

今後のスケジュールは、今回いただいたご意見をもとに、具体的に基本計画のこれから案を策定していきます。次回は9月をめぐり、次回の委員会を開催させていただきたいと思います。

それでは、第3回瑞浪市教育振興基本計画推進委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。